

スマホで読める！議会だより デジタルブック配信開始

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める。
- 7言語で読める。
- 音声読み上げもできる。
- 文字サイズを調整できる。

※ブラウザは音声読み上げに対応していません。
音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。

※ デジタルブックの
配信は発行日の10日後
となります。

無料アプリ
『カタポケ』
このアイコン
が目印



本会議を映像で ご覧になれます。



行方市公式ホームページを検索

なめがたネット放送局からでも
ご覧になれます。

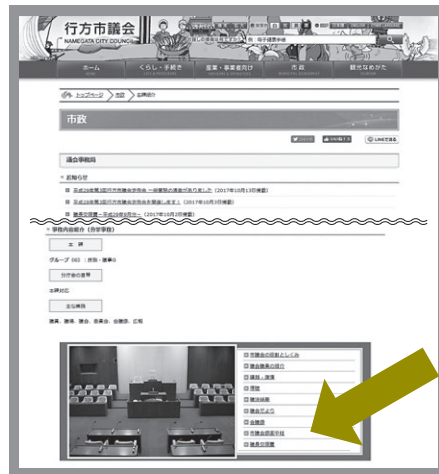


6月定例会より本会
議の様子を「なめがた
エリアテレビ」にて、
生中継しています。

また、インターネット
(PC、スマホ)では、
録画中継をしています。

インターネット録画
中継をご覧になる方法
は右の順序で進んでく
ださい。

行方市議会のページへ



ご覧になりたい会議を
選択する



市議会録画中継へ

本会議の内容を知りたい

本会議の内容は、なめがたエリアテレビやイン
ターネット録画中継でもご覧になれますが、会議の
公式記録は会議録となります。

会議録は、インターネットにて全文を確認できます。
また、発言者や発言内容でも検索することが出来
ますので会議録をご確認ください。

会議録は、市議会ホームページの市議会録画中継
の上部にある「会議録」を選択してください。



ちょっとひと言!!

市民の声



広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



道路脇の草がのび過ぎていて信号がかなり見づらくなっているので除草してほしいです。議員の方でテレビに映っている時の態度が甚だしく大きく見えたので注意してほしいと思います。

なめテレも同じ映像ばかりで他の出来事を映してほしいです。(60代・女性)

●自然が豊かで住みやすいとPRする行方市ですが、日本全国の市町村どこでも自然は豊かで、住めば都で住みやすいと思うのは当たり前です。必要以上に自然が豊かだとか、住みやすいとかPRすることは如何かと思えます。

●荒れ放題に近い山林や、霞ヶ浦と北浦の湖岸のごみの散乱を毎日目にしていて、とても自然が豊かだと言う事は出来ません。そこに住む人々の心が荒んだ行方市と言われたいよう、私たちは努力していかなければなりませんと思えます。(40代・男性)

●高須崎公園が行方の魅力的な観光地として生かされてないと思う。

●出島方面から霞ヶ浦大橋にさしかかる景色は、湖が海に感じられるくらいの解放感で、とても心が躍る。そんな中にある公園は、もっと多くの人が訪れる場所になっていいはずなのに、入

口もわからないし、まず存在さえ薄い。宝の持ち腐れだ。公園なら子連れなど必ず人は呼び込める。看板、入口、駐車場を大胆に整備し、こいこいと共に行方の観光地としてアピールすべきだ。(30代・女性)

●なめがたテレビがやっているようですが、私の家では映りません。近所の人に聞いたら、映る人と映らない人がいました。学校の行事や地区の祭りなど、いろいろな事が放送されている様で、私達の様な車の運転が出来ない年寄りには、テレビで見られるとたいへんありがたいです。まだ映らない所もある様ですが、早くみんなが見られる様にしてもらいたいです。(80代・女性)

●行方市のいいところと言えば、自然が多いという点でしょうか。残念ながら、あまりメリツトを感じることなく日々の生活を送っています。せっかく魅力的な湖が二つもあるのに、霞ヶ浦や北浦は水質が悪いイメージがあります。私の親が子供の頃は、霞ヶ浦で泳ぐことが出来たと聞いています。もう少しきれいな湖になって、それを活かしたレジャー施設が出来れば、市内外からの家族連れも増えてきて、活性化につながるかもしれません。(40代・女性)

●緑ヶ丘の信号の所は事故がかなり多いので信号の変わる時間を直してほしいと思います。泉の信号から霞ヶ浦大橋の信号迄(他も)の道路が傷んでいるので直してほしいと思います。

●行方市でマラソン大会を開催してほしいと思います。マラソンは老若男女を問わず気軽に参加できるスポーツで、日々の健康増進にも役に立ちます。また、市外からの参加者を募ることで、豊かな農作物等の紹介をすることが出来るだけでなく、この自然あふれる行方市の観光もPRできます。是非、地域活性化の一つとしてマラソン大会を実施してほしいです。(30代・男性)

平成29年度 議員研修会を各地区の区長さんにもご出席いただき開催しました

9月26日、行方市議会議員研修会を開催しました。講師には、山梨学院大学法学部/大学院研究科長江藤俊昭先生を招き、①地方政治の重要性の認識、②地域経営に責任を持つ議会、③それを動かすための条件についてご講演をいただきました。江藤先生は、現在マニフェスト大賞審査委員をはじめ、地方自治について幅広く活動をされており、多くの著書も執筆されております。

また、今回の研修会には、各地区の区長さんにもご出席いただきました。

